

Servoflex -Trio - SuperTec

既調合モルタル接着剤

- **モルタルの硬さ調節可(20mm)**
- **優れた塗布量**
- **室内・屋外用**
- **モルタルがジョイントから出てこない**
- **暖房下地(埋設型), バルコニー・テラス適**
- **磁器の施工にも適**
- **低温化でも硬化**
- **EN12004 C2 FE-S1**
- **EMICODE EC1R plus**



特徴・用途

屋内屋外用。

DIN EN12004C2 FE S-1 に基づいた **20mm 厚**までの室内屋外用施工用、ポリマーを含んだフレキシブルで床材裏面への塗布を必要としないセメントベースモルタル接着剤です。

Servoflex Trio Flex SuperTec はジョイント部から接着剤が出ることなく、材料と下地の間に空気が入らないよう、接着剤がタイル裏面全体に行き渡るように作られています。

床暖房下地(埋設型)、コンクリート(最低 3 ヶ月たったもの)、または同等な下地に大版のセラミックタイル、磁器タイルを施工することもできます。

水の量を 7.0l/25kg に増やすことにより、隙間のない均一な施工ができる Pourable floating bed ができます。そのため、改良圧着張りが不要となります。(屋内のみ) 大判タイル施工や歩行量の多い場所での施工に適します。

床暖房は施工 3 日後以降使用可能となります。(床暖メーカーの説明書をご確認ください。)

技術データ

色	グレーまたは、白
用途	屋内・屋外の床用
厚さ	最高 20mm
作業環境温度	+5~25°C(下地)
対応温度	-20~+80°C
水の割合	安定した粘度: 約 5.6l/25kg pourable 粘度: 約 7.0l/25kg
Slate time	約 5 分(再度混ぜる)
作業可能時間*	約 3 時間
塗布後作業可能時間*	約 30 分
最終硬化*	約 3 日後
軽歩行又は目地処理*	約 12 時間後
GISCODE	TRGS613 に基づき ZP1
GEV	EMICODE EC1 R plus
保管	乾燥した場所で 12 ヶ月

* 温度 20 度、相対湿度 65%の環境下での数値。高温、低温の場合には、各数値はそれぞれ下がり、低温・高温気の場合には、各数値は、それぞれ上がります。

下地の準備

下地は、クリーン・強靱で乾燥していること。また、伸縮のある下地(例:新しいコンクリート・床暖下地)に施工する場合には、多くのエクspansionジョイントを含むこと。

屋内の吸収性下地には、Okamol GG または、Okatmos UG30 を塗布して下さい。カルシウム硫酸塩下地の場合、プライマ処理後最低 24 時間の乾燥時間をとって下さい。非吸収性下地には、Okatmos UG30 を塗布して下さい。

屋外の場合には、プライマの代わりに非常に薄い接着膜モルタルを塗布して下さい。

作業

きれいな水で Servoflex Trio Flex SuperTec を混ぜ、5 分程度放置した後、再度混ぜて下さい。不均一な下地は、施工中均一にすることができます。しかし、下地の不陸が 20mm 以上の場合には、レベリング処理をし、最低 24 時間放置した後、Servoflex Trio Flex SuperTec を塗布してください。

多孔性のないタイル施工の場合には、Servoflex Trio Flex SuperTec をクシ目で下地に塗布し、25 分以内床材を貼りしっかりと圧着します。下地の吸収性具合により、25 分以内でのタイル修正は可能です。

工具と参考塗布量、洗浄

6mm TKB C2	約 1.6kg/m ² (パウダー)
8mm TKB C4	約 2.3kg/m ² (パウダー)
10mm TKB C5	約 2.8 m ² (パウダー)
Medium bed trowel	約 3.7 m ² (パウダー)

ここに書かれている数値は、目安です。下地のコンディション等により、数値は異なります。

工具及び床材表面をすぐに水で洗浄して下さい。

梱包(1 パレット)

54 x 20kg 紙袋

備考

ここに挙げられている事項は、経験によるデータで使用者の参考となることを目的としております。しかし、当社は個々の作業に携わることができません。その上、作業の環境を知ることも出来ないため使用者の作業の出来を保証することは出来ません。

上記の理由により、作業をする前に必ず試し塗りをするをお願いいたします。